

## 伊豆大島

概況（平成 15 年 10 月）

火山活動は、落ち着いた状態が続きました。

地震活動は、落ち着いた状態が続きました。地殻変動の観測では、火山活動によると見られる顕著な変化はありませんでした。噴煙は、観測されませんでした。

地震活動の状況

地震回数は、1日当たり0～5回で、落ち着いた状態が続きました（表1、図1～2）。

火山性微動は、観測されませんでした。

表1 火山性地震日別回数表(伊豆大島)

上旬	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日		旬計
	0	0	3	1	0	0	1	0	0	0		5
中旬	11日	12日	13日	14日	15日	16日	17日	18日	19日	20日		旬計
	0	1	1	2	5	0	3	3	1	2		18
下旬	21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日	29日	30日	31日	旬計
	3	2	0	0	0	3	1	0	0	0	0	9
												計
												32

短期・日別 地震活動推移（最近2年間の火山性地震の日別回数）

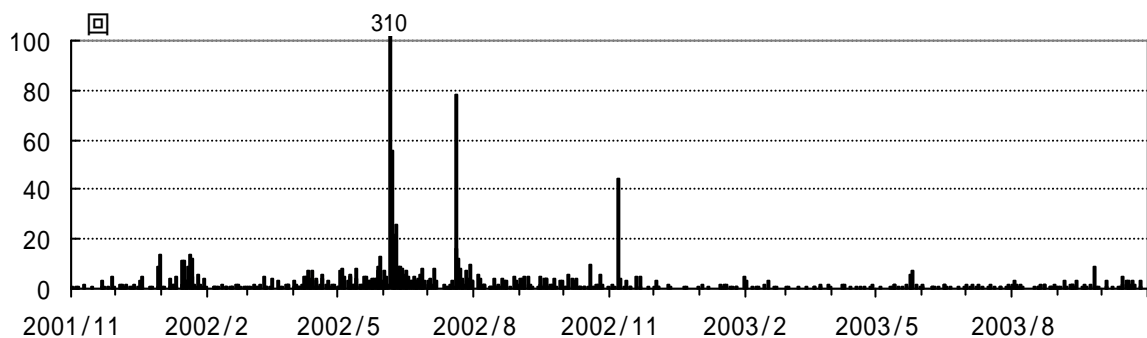


図1 伊豆大島 火山性地震日別回数(2001年11月1日～2003年10月31日)

長期・月別 地震活動推移（1961年1月以降の火山性地震の月別回数）

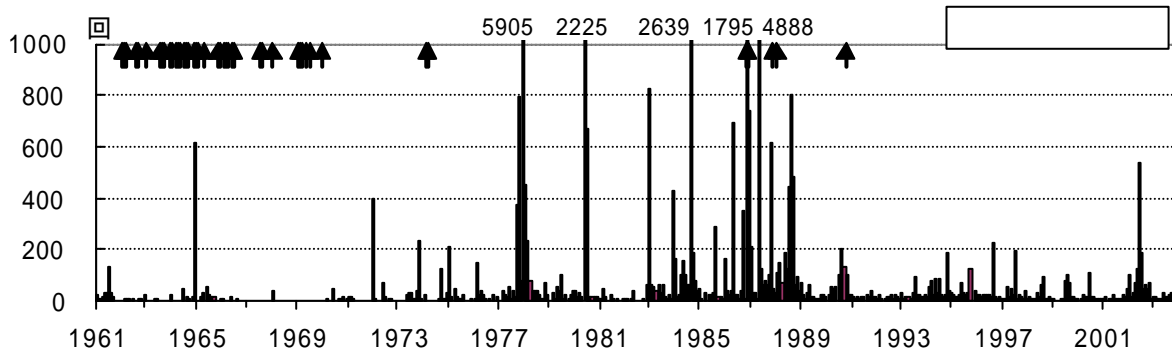


図2 伊豆大島 火山性地震月別回数(1961年1月～2003年10月)

噴煙活動の状況

遠望カメラによる観測では、噴煙は観測されませんでした。

地殻変動の状況

今期間（2003 年 10 月）GPS 及び光波距離計による観測では、火山活動によるとみられる変化はありませんでした（図 3 - ~ ）なお、GPS 観測を開始した 2001 年 3 月からの長期的な変化を見ると、火口を挟む方向の 2 つの基線長（図 3 - ・ ）が伸びを示しています。光波距離計（南北方向）の観測では、長期的な伸長傾向は 2000 年以降停滞しています（図 4、5）。GPS の大島北西外輪 - 津倍付基線長（光波距離と同じ南北方向）でも、変化はありませんでした（図 3 - ）。

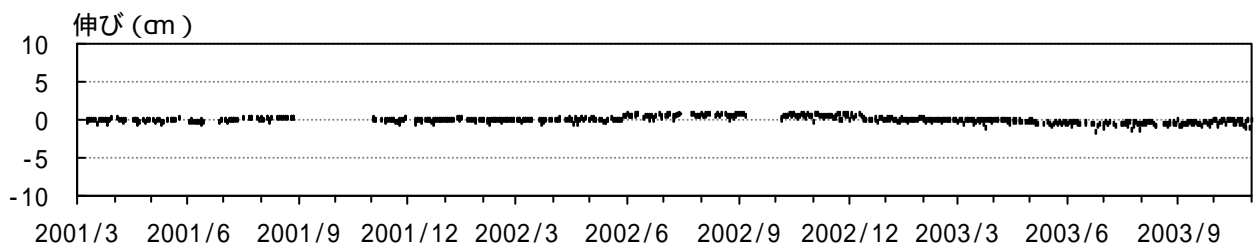
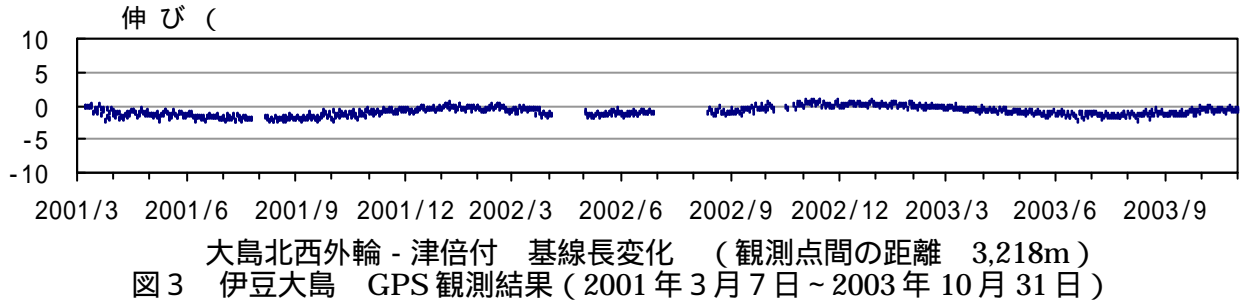
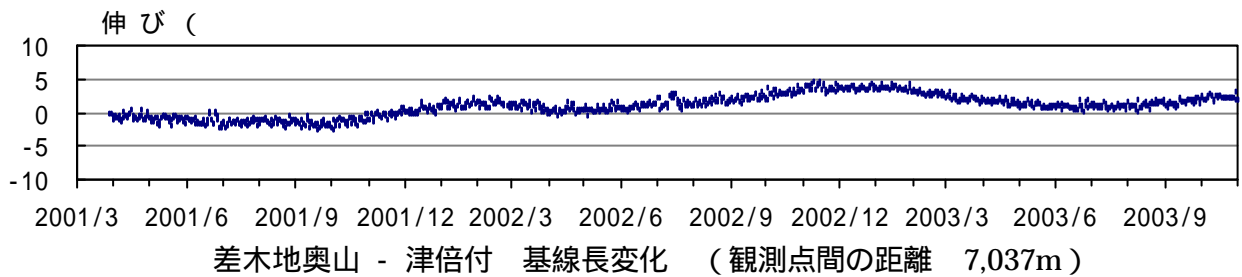
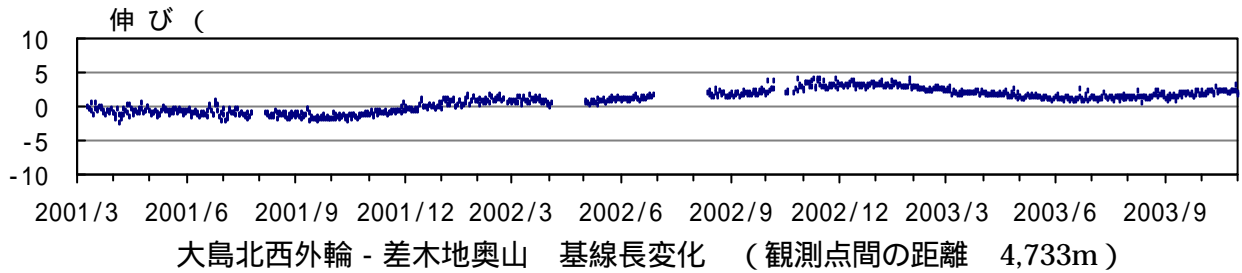


図 4 伊豆大島 光波距離計 斜距離変化日平均値（2001 年 3 月 1 日～2003 年 10 月 31 日）  
津倍付 - 神達（観測点間の距離 1,902m）

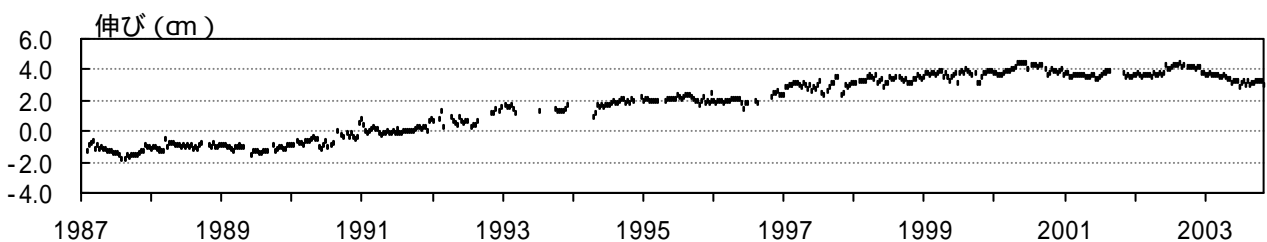


図 5 伊豆大島 光波距離計 斜距離変化月平均値（1987 年～2003 年 10 月）

津倍付 - 神達 （観測点間の距離 1,902m）

